

武蔵野市下水道施設長期包括業務委託に関する公募型プロポーザルの結果について

1 実施概要

本プロポーザルは、令和 6 年度から実施する「武蔵野市下水道施設長期包括業務委託」について、事業者に当該業務に係る提案を求め、実績、専門性、技術力等を勘案し、総合的な見地から判断して最も適した事業者を優先交渉権者として選定することを目的として実施した。

優先交渉権者の選定については、令和 5 年 7 月に「武蔵野市下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）」を設置し、全 4 回の選定委員会において、公募資料・参加資格確認書類・企画提案書の審議や、事業者からのプレゼンテーション・ヒアリング等を実施し、厳正な審査を行い、最優秀提案者を選定したうえで行った。

2 武蔵野市下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会

氏 名	所 属
◎長岡 裕	東京都市大学 建築都市デザイン学部教授
○佐藤 克己	日本大学 生産工学部教授
佐藤 研三	公益社団法人 日本下水道協会 技術課長
樋爪 泰平	武蔵野市財務部長
大塚 省人	武蔵野市環境部長

※審査委員名は選定結果公表までは非公表とした。 ◎委員長 ○委員長代理

3 選定経過（要旨）

令和 5 年 7 月 9 日	第 1 回選定委員会（運営方法、審議内容、優先交渉権者決定基準、スケジュール等について）
令和 5 年 7 月 20 日	第 2 回事業者選定委員会 （公募資料（案）の審議、修正等）
令和 5 年 8 月 21 日	公募型プロポーザル実施要領等の公表
令和 5 年 9 月 19 日～26 日	公募型プロポーザル参加申込書等の受付
令和 5 年 10 月 21 日	第 1 次審査（参加資格確認）結果の通知
令和 5 年 11 月 1 日～17 日	企画提案書類の受付
令和 5 年 12 月 14 日	第 3 回選定委員会 （公募型プロポーザル審査方法等に関する確認）
令和 5 年 12 月 21 日	第 4 回選定委員会 （プレゼンテーション・ヒアリング、事業者提案の審査及び最優秀提案者の選定）
令和 5 年 12 月 28 日	第 2 次審査（提案審査）結果の通知及び公表

（裏面あり）

4 選定結果

最優秀提案者（事業者）	技術評価点	価格評価点	総合評価点
むさしの下水道管路共同企業体	579.2/800	200.0/200	779.2/1,000

※技術評価点における最低基準点 380 点

※プロポーザル参加事業者数 1 者

・最優秀提案者 むさしの下水道管路共同企業体

（代表企業）積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー東日本支店

（構 成 員）浅間保全工業株式会社 武蔵野支店

管清工業株式会社 東京本部 西東京営業所

三栄建設株式会社 武蔵野支店

株式会社西部土木

日本水工設計株式会社 東京支社

株式会社武蔵野トランスポート

【選定委員会における総評】

むさしの下水道管路共同企業体の企画提案については、定量評価項目である技術評価 4 項目では、特に技術力の評価（官民連携事業の受注実績）、配置予定技術者の実績（管路施設に関わる受注実績）、地域貢献に関する提案（武蔵野市内構成員の数）において、本業務を遂行する上で豊富な業務実績と実行性のある実施体制の提案であった。また、定性評価項目である技術評価 13 項目においては、特に安全管理・危機管理、統括管理業務、計画的維持管理業務及び改築業務（工事）に係る項目について優れた提案があった。

今後、共同企業体からの提案に基づき、価格、仕様等の交渉を経て、契約を締結し、令和 6 年 4 月より滞りなく本事業の導入を実施されたい。

なお、契約締結後、市と共同企業体が協議及び連携し、より良い事業の遂行を望む。

5 今後の予定

令和 6 年 1 月～2 月中旬	契約交渉
令和 6 年 2 月中旬	基本協定の締結
令和 6 年 2 月中旬～3 月 31 日	業務委託実施準備
令和 6 年 4 月 1 日	年度協定の締結 業務委託開始

担当課 環境部下水道課